

発行 (同) ライジングサン
 代表 早川 文司
 〒732-0029
 広島市東区福田 8-31-2
 FAX 082-899-6216
 E-mail 7d@rj;
 h-bunji@ms11.megaegg.ne.jp

中学生クラブチームカップ メイプルジュニア快挙

男子準優勝 女子3位

男女そろっての受賞は初めて



男子は河原・久村 インパル賞に箱崎

女子は大坂愛

個人表彰には男女それぞれ2人が選出された。男子はエース河原と久村、女子は大坂愛と箱崎。箱崎は初参加だった2012年のベストセブンに続く2度目の受賞。

■表彰者■

- ※男子
 ベストセブン 河原 脩斗
 久村 孝太
- ※女子
 ベストセブン 大坂 愛
 インパル賞 箱崎 乃映

◆男子◆

▽予選リーグA組
 ○36 (18-12, 18-13) 25KHC川西ハンドボールクラブ=兵庫
 ○42 (22-18, 20-18) 36LHC静岡ハンドボールスクール=静岡
 *順位 ①2勝=決勝リーグ進出

▽決勝リーグ
 ●27 (12-18, 15-16) 34ヴァルト岐阜 (岐阜)
 ○43 (18-16, 25-17) 33諫早ハンドボールクラブ (長崎)
 *順位 ②1勝1敗

◆女子◆
 ▽予選トーナメントB組1回戦
 ○41 (20-6, 21-7) 13EHCユース (愛媛)
 ▽準決勝
 ●15 (5-17, 10-15) 32大阪ジュニアクラブ (大阪)
 ▽3位決定戦
 ○25 (13-9, 12-12) 21岐阜7beat (岐阜)

【男子】=甲田

▽予選リーグA組
 ●35 (16-20, 19-21) 41青陵
 ○39 (20-13, 19-16) 29境港二
 ※順位 ②1勝1敗
 ▽準決勝
 ●30 (12-23, 18-19) 42平田
 ▽決勝
 平田32 (20-3, 21-7) 10総社西

【女子】=甲田

▽予選リーグA組
 ○35 (20-4, 15-5) 9江東
 ●13 (3-15, 10-9) 24平田
 ※順位 ②1勝1敗
 ▽準決勝
 ●17 (8-14, 9-14) 28下津井
 ▽決勝
 平田25 (17-9, 13-11) 20下津井

中国中学校

甲田男女「全国」へあと1勝
 中国中学校選手権は8月2、3日、島根県立体育館で行われ、広島代表の甲田男女は準決勝で涙をのみ、全国大会出場をあと一歩で逃した。優勝は平田で、男子は3年連続、女子は2年ぶり。

《メンバー》

男子	総得点
福原 隼佑 (祇園2)	25
久村 孝太 (牛田3)	24
塩田英太郎 (古田2)	-
河原 脩斗 (甲田3)	66
平井 和輝 (なぎさ)	1
駒井 翔太 (祇園3)	11
井手虎太郎 (古田2)	-
山下 凌矢 (亀山3)	15
河野 想太 (戸坂1)	6
計	148

女子	総得点
福原 佳 (観音3)	-
倉岡 愛実 (己斐上1)	1
碓井 鈴香 (戸坂3)	25
山本百菜美 (観音3)	9
大坂 愛 (観音3)	23
小玉 幸采 (己斐上1)	-
大坂 笑 (観音2)	12
箱崎 乃映 (温品3)	11
伊藤 優香 (己斐上1)	GK
新矢 愛香 (翠1)	-
角 美侑 (高陽3)	5
谷本 陽 (江波2)	3
風呂内萌々 (片山2)	3
長谷川珠希 (落合2)	3
村上 優梨 (江波2)	1
計	96

(カッコ内は中学校名、学年)

▲好結果を喜ぶメイプルジュニアスポーツクラブ (前列左から個人表彰の箱崎、大坂愛、同右から久村、河原)

5回目を迎えた中学生クラブチームカップ大会は8月14、15日、大阪府堺市立金岡体育館で開かれ、広島から参加した広島メイプルジュニアスポーツクラブは男子が準優勝、女子が3位となり、初めて男女そろって表彰を受けた。男子は2年ぶり2度目の準優勝、女子の3位以内は3度目の出場が初めて。

男子は予選リーグA組1位で決勝リーグに進出。ヴァルト岐阜には敗れたが、諫早ハンドボールクラブ (長崎) を後半突き放して1勝1敗とし2位の座を確保した。エース河原が4試合で66点を挙げる活躍だった。

女子は予選2位で準決勝に進み、優勝した大阪ジュニアクラブに敗れ3位決定戦に臨み、予選で敗れた岐阜7beatを下して、3位に食い込む健闘を見せた。

お知らせ

「広島レポート」に改めリニューアル

ご愛読いただきました「ひろしまハンドボール」は「ハンドボール 広島レポート」と改称、再出発することになりました。広島県ハンドボール協会の機関紙としてではなく、フリーな立ち位置でハンドボールの発展、強化に少しでもお役に立てればとの思いを生かせるものになればと思います。つきましては県内やブロック大会の記録、写真などの提供をこれまで以上にご協力をお願いいたします。あて先は上記の通りです。皆様と一緒に広島ハンドを盛り上げましょう。早川

少年勢、本大会またお預け

中国ミニ国体

成年は湧永・メイプル



成田

仁川で大ブレイク期待

アジア大会代表



松村

20日から韓国・仁川で開幕するアジア大会日本男子代表に湧永製菓から今季ドイツのフクセ・ベルリンにわたった成田幸平、日本女子代表に広島メイプルレッズの新人松村杏里が選出された。予選リーグ男子はD組で初戦で韓国と対戦、B組の女子は香港と初戦。宿敵韓国や中東勢を相手に、来年のリオ五輪予選に向けて弾みをつけたいところだ。

◆中国ミニ国体◆

【成年男子】

▽1回戦
岡山40(22-9, 18-12) 21鳥取
▽2回戦
岡山34(16-10, 18-15) 25山口
広島54(25-6, 29-2) 8鳥根
▽決勝
広島47(23-11, 24-11) 22岡山

【成年女子】

▽リーグ戦
山口30(12-7, 18-8) 15鳥取
岡山46(22-3, 24-2) 5鳥根
山口20(11-9, 9-10) 19岡山
鳥取22(7-8, 15-8) 16鳥根
山口47(25-1, 22-3) 4鳥根
岡山32(13-5, 19-10) 15鳥取
*順位 ①山口3勝②岡山2勝1敗③鳥取1勝2敗④鳥根3敗

▽順位決定戦

広島36(23-11, 13-13) 24山口

【少年男子】

▽リーグ戦
山口39(22-5, 17-9) 14鳥取
岡山59(29-7, 30-2) 9鳥根
山口35(17-7, 18-15) 22広島
岡山36(20-13, 16-8) 21鳥取
広島41(19-7, 22-10) 17鳥根
山口53(26-3, 27-12) 15鳥根
岡山33(20-6, 13-13) 19広島
鳥取29(14-10, 15-6) 16鳥根
岡山27(14-12, 13-14) 26山口
広島30(10-13, 20-12) 25鳥取
*順位 ①岡山4勝②山口3勝1敗③広島2勝2敗④鳥取1勝3敗⑤鳥根4敗

【少年女子】

▽1回戦
山口46(21-6, 25-1) 7鳥根
▽2回戦
山口43(19-4, 24-11) 15広島
岡山40(24-6, 16-8) 14鳥取
▽決勝
山口29(15-10, 14-11) 21岡山

第1回岩国YEGカップ小学生交流大会が8月23日に岩国市総合体育館であり、市総体の部に参加したメイプルレッズジュニアがリーグ戦6勝1敗で制した。(右写真)

また、県ジュニアHチームは4勝3敗で8チーム中4位の成績だった。一方、女子の部には4勝無敗で優勝した。なお、広島勢の女子の参加はなかった。

長崎がんばらば国体への出場権を争う中国ミニ国体は8月23、24日に鳥根県立体育館などで行われ、広島は成年男子の湧永製菓、成年女子の広島メイプルレッズが出場を決めたが、少年男女は今回も本大会への道は閉ざされた。男子は2000年の富山大会くらい14年、女子は2005年の岡山大会くらい9年も本大会出場がない。

湧永製菓は予想通り鳥根に完勝して決勝で岡山と対戦、ダブルスコアと力の差を見せつけた。42度目の本大会出場。

メイプルレッズは出場は決まっており、山口と順位決定戦を戦った。前半で大差をつけ、余裕あるゲーム運びで1位での出場権を獲得、21回連続出場に華を添えた。

リーグ戦の少年男子は岡山、山口の壁は厚く、2試合とも前半の大量失点が響き、後半の善戦も及ばなかった。女子はトーナメント初戦(2回戦)で優勝した山口と顔を合わせ、大差で涙をのんだ。

2枠の出場がある成年女子と少年男子は、成年女子は山口、少年男子は岡山、山口がそれぞれ本大会への出場を決めた。

本大会は10月16日に開幕する。

JHLジュニア

安芸高田男子 やったぜ西地区V

第4回JHLジュニアリーグ西地区大会は8月7日から3日間、佐賀県神埼市のトヨタ紡織九州クレインアリーナなどで行われ、男子の湧永レオリック安芸高田が5戦全勝で初優勝。来年3月のJHLプレーオフでの優勝決定戦で東地区優勝の北陸電力ジュニアと対戦する。メイプルレッズジュニアと女子の湧永レオリック安芸高田はともに4位だった。



メイプル男子も負けじ 岩国で小学生交流大会

【男子】

安芸高田16-8メイプル
安芸高田35-9トヨタ紡織
オムロン19-15メイプル
安芸高田20-8ソニー
琉球16-12メイプル
安芸高田13-12オムロン
メイプル21-10ソニー
メイプル16-9トヨタ紡織
安芸高田19-15琉球
*順位 ①安芸高田5勝④メイプル2勝3敗

【女子】

琉球26-6安芸高田
ソニー12-7安芸高田
オムロン17-6安芸高田
安芸高田12-6トヨタ紡織
*順位 ④安芸高田1勝3敗

安芸高田 悔しい4位

全国小学生大会8月1日から京都府京田辺市田辺中央体育館などであり、27回連続出場の男子・安芸高田HCは3位決定戦で惜しくも延長の末敗れ4位となった。3年ぶり出場の女子・HC向原は予選で敗退した。

全国小学生

【男子】=向原

▽2回戦
●18(11-20, 7-20) 40浦和学院
【女子】=山陽
▽1回戦
●14(4-24, 10-14) 38川崎・高津

★瀬戸内レディース、マスターズ出場

全日本マスターズ(8月2、3日・沖縄・浦添市民体育館ほか)女子交流戦に出場。徳山クラブなどと3試合を戦ったが、白星は挙げられなかった。

【男子】=安芸高田HC

▽予選D組1回戦
○21(10-3, 11-6) 9能美Jr(石川)
▽同2回戦
○21(11-7, 10-9) 16薪小HC(京都)
▽準々決勝
○13(4-6, 9-5) 11土浦HC(茨城)
▽準決勝
●10(7-10, 3-10) 20東海HS(愛知)
▽3位決定戦
●23(10-12, 9-7) 延長1-4, 3-1) 24松井ヶ丘小(京都)

【女子】=HC向原

予選G組1回戦
●10(5-11, 5-10) 21春吉Jr(福岡)
▽同敗者戦
●5(2-13, 3-5) 18ききネクス(兵庫)

向原・山陽 初戦で敗退 インターハイ

全国高校総体(インターハイ)は8月2日から川崎市とどろきアリーナなどで開かれ、4年ぶり出場の男子・向原、創部3年目で初出場の女子・山陽はいずれも初戦で大敗した。

女子第44回西日本学生選手権が8月27日から4日間、広島市東区スポーツセンターで開かれた。参加は東海、関西、中国、九州学連から16校。中国からは環太平洋大、中四国からは環太平洋大、環太平洋大短大、愛媛大が出場したが、いずれも予選リーグで姿を消した。試合は4組に分かれ予選リーグのあと各組1位が決勝トーナメントを戦った。大体大が14度目の優勝を連覇で飾った。大体大のほか環太平洋大など予選リーグ2位までの8校がインカレ出場権を獲得した。

★日新製鋼、逆転負け ジャパンオープントーナメントは8月9日から和歌山県立体育館などであり、男子の日新製鋼は1回戦でHC岐阜と対戦。前半2点リードしたが、後半は岐阜の猛攻に、10点差をつけられ逆転負けした。

東区SSCで女子西日本インカレ